

第 50 回全国高等学校選抜バドミントン大会近畿地区予選感染症予防対策

新型コロナウイルス感染防止の観点から、通常運営と異なる細かな対応が必要となります。
ご協力よろしくお願いいたします。

大会運営について

- 会場の状況によっては、2時間毎に5～10分程度の換気時間を設けることがあります。
- 監督は出場する選手・マネージャーの健康観察票等を作成・回収し、異常があれば、本部へ報告して下さい。また、下記に該当する選手・マネージャーは、大会への参加を認めず、自宅または宿舎等で待機、状況に応じて帰宅させて下さい。
 - ① コロナ感染陽性者、陽性者の濃厚接触者
 - ② 体調不良者（発熱、風邪等症状）
 - ③ 同居家族や身近な知人に、コロナ感染が疑われる方がいる者
 - ④ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある者

健康チェックについて

- 選手・マネージャーの健康状態は監督、コーチが確認・管理して下さい。大会本部から、健康チェックシートの確認を入館時に提出していただきます。
- 監督、コーチ、選手、マネージャー、トレーナーは、大会2週間前から大会後2週間の計1ヶ月間、健康観察票等の記入を行い、監督等が管理できる状態にしておいて下さい。また前述の期間内にコロナ感染が発覚した場合は、速やかに大会本部に報告して下さい。
（健康観察票等の提出）
- 大会中に体調が悪化した場合や濃厚接触者であることが判明した場合、速やかに監督に報告させ、監督は大会本部まで申し出て下さい。

会場について

- 体育館内への入場は大会参加申込に記載されている監督、コーチ、選手、マネージャー、トレーナー及び大会関係者のみとします。
- 発熱等の風邪様症状がみられる場合は申告し、入館を控えて下さい。
- 各府県の観覧席エリアを設定していますので、他のエリアへの移動は禁止させていただきます。また、隣の席との間隔を1席以上空けて座ることを心がけて下さい。観客席に限りがあるため、密を避けるよう心がけて下さい。
- 応援の際、選手同士の間隔は十分空けた上で、手すりには触れないようにして下さい。
- フロアに待機席は設けていません。
- 更衣室を利用する場合は、本部の教員に声をかけ、一度に入室する人数には十分気をつけて下さい。
- トイレの蓋を閉めて汚物は流して下さい。

飛沫感染防止について

〈試合中〉

- 選手は試合中に故意に叫んだり、掛け声をかけるなどの発声を謹んで下さい。
- 試合中、アドバイスができるのは、コーチングシートに座っている者のみとします。
- 主審のコールは必要最低限（プレイ、フォルト、レット、コレクション、ゲームのみ）で行い、得点板がある場合は、ポイントのコールは行いません。

〈会場内〉

- 体育館内では、競技中以外は必ずマスクを着用して下さい。
- 応援は拍手のみで行い、指定されたエリアから応援して下さい。
- 館内での飲食は可能ですが、周囲となるべく距離をとり、対面を避け、会話は控えめにして下さい。

接触感染防止について

〈試合中・後〉

- 選手同士や監督、コーチとハイタッチ等の接触を行わないで下さい。
- 対戦相手、主審とはお辞儀等をし、握手を避けて下さい。また、他の選手・監督との距離の確保に努めて下さい。
- コートサイドにかごは設置しません。バック等を持参し、個人の荷物を全てバッグに収納して下さい。（ドリンクを含む）
- マッチ終了後、線審（補助員）が線審用椅子等、触った物品の消毒を行います。
選手及び監督、コーチ、トレーナーは、各所に設置しているアルコール消毒液で、再度手指消毒を行って下さい。

〈会場内〉

- 体育館を出入りする際、フロアに出入りする際など、各所での手指消毒の励行をお願いします。

施設内のアルコール消毒液をご活用頂くとともに、こまめな手洗いを心がけ、各校でも自衛に努めて下さい。